

創世記 **26:35** 彼女たちはイサクとリベカにとって心の痛みとなった。

申命記 **28:65** その国々の民のうちであなたは安きを得ず、また足の裏を休める所も得られないであろう。主はその所で、あなたの心をおののかせ、目を衰えさせ、精神を打ちしおれさせられるであろう。

ルツ記 **1:18** ナオミはルツが自分と一緒にいこうと、固く決心しているのを見たので、そのうえ言うことをやめた。

サムエル記下 **17:8** ホシャイはまた言った、「ごぞんじのように、あなたの父とその従者たちとは勇士です。その上彼らは、野で子を奪われた熊のように、ひどく怒っています。また、あなたの父はいくさびとですから、民と共に宿らないでしょう。

箴言 **21:27** 悪しき者の供え物は憎まれる、悪意をもってささげる時はなおさらである。

箴言 **29:11** 愚かな者は怒りをことごとく表わし、知恵ある者は静かにこれをおさえる。

エゼキエル書 **23:17,22,28** そこでバビロンの人々は彼女のもとに来て、恋の床につき、情欲をもって彼女を汚したが、彼女は彼らに汚されるにおよんで、その心は彼らから離れた。 **22** それゆえ、アホリバよ、主なる神はこう言われる、「見よ、わたしは、あなたの心がすでに離れたあなたの恋人らを起して、あなたを攻めさせ、彼らに四方から来てあなたを攻めさせる。 **28** 主なる神はこう言われる、見よ、わたしはあなたの憎む者の手、あなたの心の離れた者の手にあなたを渡す。

エゼキエル書 **36:5** 主なる神はこう言われる、わたしはねたみの炎をもって、他の国民とエドム全国とに対して言う、彼らは心ゆくまで喜び、心に誇ってわが地を自分の所有とし、これを奪い、かすめた者である。

エゼキエル書 **38:10** 主なる神はこう言われる、その日に、あなたの

心に思いが起り、悪い計りごとを企てて、
ダニエル書 **5:20** しかし彼は心に高ぶり、かたくなになり、ごうまん
にふるまったので、王位からしりぞけられ、その光栄を奪われ、
ルカによる福音書 **12:29** あなたがたも、何を食べ、何を飲もうか
と、あくせくするな、また気を使うな。

使徒行傳 **12:20** さて、ツロとシドンとの人々は、ヘロデの怒りに触
れていたもので、一同うちそろって王をおとずれ、王の侍従官ブラスト
に取りいって、和解かたを依頼した。彼らの地方が、王の国から食糧
を得ていたからである。

使徒行傳 **14:2** ところが、信じなかったユダヤ人たちは異邦人たちを
そそのかして、兄弟たちに対して悪意をいだかせた。

ローマ人への手紙 **1:28** そして、彼らは神を認めることを正しいとし
なかったもので、神は彼らを正しからぬ思いにわたし、なすべからざる
事をなすに任せられた。

ローマ人への手紙 **8:6,7** 肉の思いは死であるが、霊の思いは、いのち
と平安とである。 **7** なぜなら、肉の思いは神に敵するからである。
すなわち、それは神の律法に従わず、否、従い得ないのである。

ローマ人への手紙 **11:20** まさに、そのとおりである。彼らは不信仰
のゆえに切り去られ、あなたは信仰のゆえに立っているのである。高
ぶった思いをいだかないで、むしろ恐れなさい。

コリント人への第二の手紙 **10:5** 神の知恵に逆らって立てられたあら
ゆる障害物を打ちこわし、すべての思いをとりこにしてキリストに服
従させ、

コリント人への第二の手紙 **11:3** ただ恐れるのは、エバがへびの悪巧
みで誘惑されたように、あなたがたの思いが汚されて、キリストに対
する純情と貞操とを失いはしないかということである。

エペソ人への手紙 **2:3** また、わたしたちもみな、かつては彼らの中に
いて、肉の欲に従って日を過ごし、肉とその思いとの欲するままを行
い、ほかの人々と同じく、生れながらの怒りの子であった。

エペソ人への手紙 **4:17** そこで、わたしは主にあつておごそかに勧め
る。あなたがたは今後、異邦人がむなしい心で歩いているように歩い
てはならない。

コロサイ人への手紙 **1:21** あなたがたも、かつては悪い行いをして神

から離れ、心の中で神に敵対していた。

コロサイ人への手紙 **2:18** あなたがたは、わざとらしい謙そんと天使
礼拝とにおぼれている人々から、いろいろと悪評されてはならない。
彼らは幻を見たことを重んじ、肉の思いによっていたずらに誇るだけ
で、

テサロニケ人への第一の手紙 **5:14** 兄弟たちよ。あなたがたにお勧め
する。怠惰な者を戒め、小心な者を励まし、弱い者を助け、すべての
人に対して寛容でありなさい。

テサロニケ人への第二の手紙 **2:2** 霊により、あるいは言葉により、あ
るいはわたしたちから出たという手紙によって、主の日はすでにきた
とふれまわる者があっても、すぐさま心を動かされたり、あわてたり
してはいけない。

テモテへの第一の手紙 **6:5** また知性が腐って、真理にそむき、信心を
利得と心得る者どもの間に、はてしのないいがみ合いが起るのであ
る。

テモテへの第二の手紙 **3:8** ちょうど、ヤンネとヤンブレとがモーセに
逆らったように、こうした人々も真理に逆らうのである。彼らは知性
の腐った、信仰の失格者である。

テトスへの手紙 **1:15** きよい人には、すべてのものがきよい。しか
し、汚れている不信仰な人には、きよいものは一つもなく、その知性
も良心も汚れてしまっている。

ヘブル人への手紙 **12:3** あなたがたは、弱り果てて意気そそうしない
ために、罪人らのこのような反抗を耐え忍んだかたのことを、思いみ
るべきである。

ヤコブの手紙 **1:8** そんな人間は、二心の者であって、そのすべての行
動に安定がない。